

ロータリー:
変化をもたらす

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー

長井ロータリークラブ会長 渡辺 清隆
 長井ロータリークラブ幹事 大道寺 信
 パストガバナー 渡部 保太郎
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
 事務局 長井商工会議所内 TEL0238-83-2047

第2800地区ガバナー 鈴木 一作
 第6ブロックガバナー補佐 小林 正芳
 例会場 タスパークホテル TEL0238-88-1833
 会報委員 土屋 茂樹・浅野 敏明・栗田 正彦・齋藤 圭央

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成30年1月23日(火曜日) 第2,734回

【月間テーマ】 職業奉仕

E-mail: info@nagai-rc.jp

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

<例会報告 NO.20>

ゲスト卓話 中野 理絵 氏 (市文化生涯学習課文化主査)

★ 会長挨拶(渡辺清隆会長)



昨日、長井ロータリークラブ杯英語弁論大会へ行って来ました。中高生の皆さんの表現力に感動してきました。表彰式では CERTIFICATE Recitation Division その後は日本語もちろん挨拶も日本語でした。以前、英語で挨拶された方がおられたそうですが誰かわかりません。

先週は JC の新年会ががぎ苑でありました。梅津会長の意気込みと挨拶は立派なものでした。懇親会で同じ席におられたソロプチミストの会長の菊地とく先生ですが、置賜で初めて女性で校長先生になられた方だそうです。その方が「ロータリーの会長さん。どうぞ」とビールを勧めて下さいました。私は恐縮して長井高校前の『きらく』ですと、自己紹介をすると、「お兄さんですか」と言いながら、びっくりして、しゃがみ込んで話をしてくださいました。私の弟が先生の教え子で、亡くなったのは知っているがどのようにして亡くなったのか気になっていた。とのことでした。

それで私は弟について話をしました。急に白血病になり横浜の大きな病院に3年ほど入院して、ようやくドナーが見つかったが、先の東日本大震災で情報が一瞬にしてぐじゃぐじゃになり、わからなくなってしまいました。

病気に関してはかなり勉強していたようで、最後は観念して、冷静に亡くなったことを伝えました。そして、私は今でもときどきフッと思い出し涙するときがあり、そのことを鎌倉のマンションに一人で暮らしている義妹の万理子に電話すると、彼女は「お兄さん、私ね、寝る前に邦君を思い出して今でも毎日泣いていますよ。」と強い声でかえって来るんですよと先生に伝え、「良い方といっしょになられたんですね」と言って、おいおいと涙を流して泣いてくださいました。その姿を見て思わず私も回りかまわず泣いてしまいました。弟は良い先生に恵まれたようです。成績もクラスではいつもトップでした。

2月25日に七回忌です。山の上の駿河湾の上には富士山がのっかっているように見える場所にあるお墓にお参りをして、菊地とく先生の話をしてきます。ありがとうございました。

★ 幹事報告(大道寺信幹事)



・先週もお話ししましたが、白鷹ロータリークラブさんから「スキーやボードを楽しんで寒鰯を食べる会」のご案内が来ております。2月1日(木)、再度出席を確認いたしますのでよろしくお願いいたします。

・2月20日ファイヤーサイドミーティングを行います。

中央会館に於いて 18:00 からこちらも再度出欠の確認をお願い致します。

- ・福島北ロータリークラブ例会メイクと競馬観戦の出欠の確認をお願いします。
- ・昨日、長井ロータリークラブ杯英語弁論大会が開催されました。
- ・早退届 五十嵐順子 会員

<ニコニコBOX>

- ・五十嵐順子 会員 ゲストを歓迎して

★ゲスト卓話(中野理絵 氏) (市文化生涯学習課文化主査)



長井の町場景観～未来へ伝えたい長井の風景～

長井市の文化的景観～文化的景観を地域づくりへ～

文化的景観とは文化財のカテゴリの一つで、文化財保護法では「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地のうち、わが国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」と定められています。その土地の自然や風土と共に営まれてきた生活や生業によってつくられてきた景観であり、今でも人と自然が関わり続ける、いわば生きている景観です。

文化的景観を見出すために

自然条件 水と共に暮らす風景

・町場の位置は、長井盆地のほぼ中央で野川による扇状地と最上川とぶつかる場所で、豊富で清らかな水の野川は、日々の生活の重要な存在でもあり、洪水を引き起こし生活を脅かす存在でもありました。町の中にはたくさんの河川や水路が流れ、水を引くためだけではなく、水害を避けるためや、消雪にも利用されています。

歴史的背景 時代の重なる町場

・中世以前からある「宮と小出」は、それぞれ政治的な拠点としての館が置かれ、寺社の門前町や市町からなる集落でした。また、物資の集散地と同時に商業地として大きく発展しました。その時代の様子を伝える建造物、当時の様子を知ることができる建造物が多く残っています。

生活又は生業 町場の発展

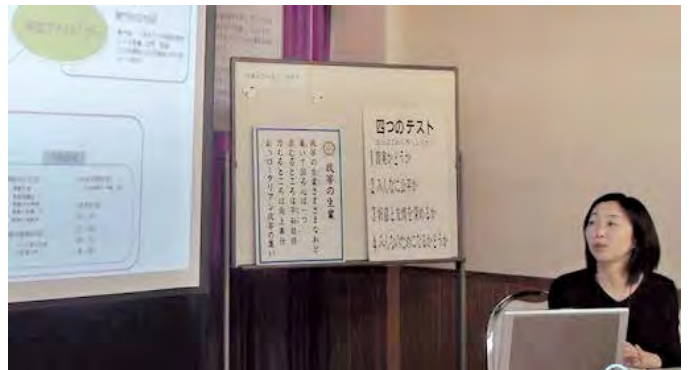
・最上川舟運は、全国とつながる流通・往来をもたらしました。宮と小出に船着き場があったとされ、舟運の安全を祈願した神碑が現在もあり、まちかどには商売繁盛を祈願した市神碑が残っています。また、贅沢な材を使用した建造物が舟運時代の繁栄と商人衆の財力や祈り、そして暮らしが伝わってきます。

重要文化的景観とは文化的景観の中でも特に重要な景観で、保存の措置が講じられているものについて、市町村の申し出に基づいて文化庁が選定します。

山形県内の文化的景観

「最上川上流域における長井の町場景観」

最上川西岸の街道に沿って商家群などが点在する長井の町場景観は江戸時代の最上川舟運に由来する文化的景観として重要であると判断され、重要文化的景観として選定されることとなりました。



文化的景観は、今まで変化をしながら作られてきた景観です。毎日の生活の中で当たり前になっている風景かもしれませんが、風景の国宝として認められました。重要文化的景観に選定されることになった区域は、今でも人が住み続けている区域であることから、これからも変化をしながら生きていく景観であるのだと思います。町場の景観を守ることはそこに暮らす市民の皆様の生活も守ることになると思います。皆さんと一緒に文化的景観としての価値を守りながら、今までの生活を続けていくためにいろいろと取り組んでいけたらいいなと思います。



会長より ありがとうございました。大樋川でしたっけ。昔、ざっこ取りをした思い出があります。今、少し汚くなってきた気がします。綺麗にして歴史的に素晴らしいものだとして認識していきたいと思います。

★次回例会予定

1月30日(火)

ゲスト卓話 小幡 知之 氏

(山形工科短期大学 校長)

★出席報告

1月23日 例会 報告者 伊藤委員長

	会員数 (免除)	出席数	出席率	MU数	修正 出席数	修正 出席率
本日	26 (3)	14	53.84 %			
前回 (1/16)	27 (2)	18	66.66 %			
前々回 (1/9)	29	21	72.41 %			